導入ガイド

りざーばいとの始め方

お店の“いま”を、LINE で。

アカウント登録から、お客さんの LINE に混雑状況が届くまで。
最初にやることだけを、画面の流れに沿ってまとめました。

読了 5 分・登録から配信開始まで最短 10 分ほど

2026 年 10 月版　https://reser-vite.com

はじめに

りざーばいいとは

店舗の座席表をタップして空席状況を更新すると、LINE 公式アカウントの友だちに「いま何席空いているか」が届くサービスです。お客さんは専用アプリを入れる必要がなく、普段の LINE で友だち追加するだけで確認できます。

店舗オーナー

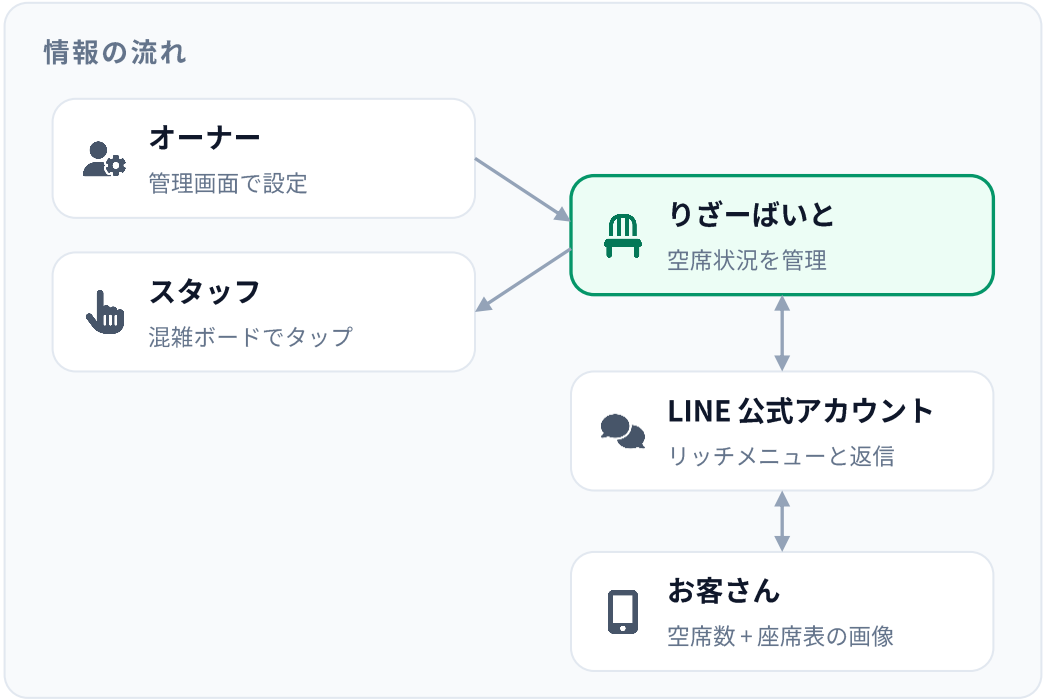
管理画面で店舗・座席表・LINE 連携・リッチメニューを設定します。

店舗スタッフ

レジ横のタブレットで混雑ボードを開き、席をタップして「空席 / 使用中」を切り替えます。

お客さん

LINE のトーク画面下の「混雑状況」ボタンを押すと、空席数と座席表の画像が数秒で届きます。



3 者とも、専用アプリのインストールは不要です。オーナーはブラウザで設定し、スタッフはログイン不要の共有URL でボードを開き、お客さんは普段の LINE で受け取ります。

はじめに

こんなお悩みをお持ちのお店に

飲食店・カフェ・コワーキングスペース・サロンなど、「席」があるお店なら業種を問わずお使いいただけます。

満席で帰ってしまうお客さん

せっかく来てくれたのに、店の前で引き返されてしまう。少し待てば空くのに、それを伝える手段がない。

電話での混雑問い合わせ対応

「いま入れますか？」の電話が営業のピークタイムに集中。接客の手を止めて対応するのは大きな負担。

空席をアピールする手段がない

実は席が空いているのに、外からは満席に見えて敬遠される。「いまなら入れる」を届けられれば来店につながるのに。

りざーばいとなら

- ✓ お客さんは LINE で「混雑状況」ボタンを押すだけ。電話をかけずに、空席数と座席表の画像で今の状況が分かります。
- ✓ スタッフはタブレットの席をタップするだけ。パソコンを開く必要も、電話に出る必要もありません。

これまでの方法と、何が違うのか

紙のホワイトボードや電話対応、一般的な順番待ちアプリと比べたときの違いです。

	これまでの方法	りざーばいと
お客さんに必要なもの	専用アプリのインストールや会員登録、または電話	普段の LINE で友だち追加するだけ。アプリのインストールは不要
伝えられる情報	「空いています / 満席です」の一言	空席数のテキストと、色分けされた座席表の画像（フロアごと）
スタッフの操作	電話に出る、パソコンや紙に書き込む	タブレットの席をタップするだけ。開店・閉店時は「全席を空きにする」で一括リセット
店頭の端末	オーナーのパスワードを店頭の端末に入れて共有	ログイン不要の共有 URL。漏れても作り直せば以前の URL は使えなくなる
すでに LINE と連携した自社システム	乗り換えるか、二重管理になる	パススルーで受け取った内容をそのまま転送し、既存システムと併用できる
導入の負担	月額料金や機材の購入	無料。クレジットカード不要。工事も機材も不要

準備

始める前に用意するもの

必要なものは 2 つだけです。店頭の端末はあとから用意しても構いません。

必須

メールアドレス

登録とログインに使います。確認メールのリンクを開いて登録が完了するため、受信できるアドレスをご用意ください。

必須

LINE 公式アカウント

Messaging API を有効にしたもの。お持ちでない場合も LINE の公式サイトから無料で開設できます。連携に使う Channel ID と Channel Secret は LINE Official Account Manager で確認できます。

任意

店頭の端末

iPad や Android タブレットなど。混雑ボードをログイン不要の共有 URL で開いて使います。スマートフォンやパソコンでも操作できます。

料金は無料です。クレジットカードの登録も、機材の購入も、工事も必要ありません。対応ブラウザは Chrome / Edge / Safari の最新版です。

全体の流れ

登録から配信開始まで、6 つのステップ

最短 10 分ほどで配信を始められます。管理画面のダッシュボードにも「セットアップガイド」として次にやることが表示されるので、迷ったらそこに戻ってください。

1

アカウント登録

名前とメールアドレスで登録し、確認メールからパスワードを設定

2

店舗を作る

店舗名だけで作成。座席表が 1 枚自動で用意されます

3

座席表を作る

座席種別を作り、マス目をクリックして席を並べる

4

LINE をつなぐ

Channel ID と Channel Secret を入力して連携

5

リッチメニュー

「混雑状況」ボタン付きのメニューを LINE に反映

6

混雑ボードで運用

店頭の端末でボードを開き、席をタップして更新

この資料では、各ステップを 1〜2 ページずつ説明します

- ステップ 1〜5 はオーナーが管理画面（パソコン推奨）で行います。ステップ 6 はスタッフが店頭のタブレットで使います。
- ステップ 3 と 4 は順番が前後しても問題ありません。ステップ 5 のリッチメニューだけは、LINE をつないだ後に行います。

STEP 1

アカウントを登録する

1 **トップページの「無料で始める」を押す**

https://reser-vite.com の右上、または画面中央のボタンから登録画面を開きます。

2 **お名前とメールアドレスを入力する**

利用規約とプライバシーポリシーへの同意にチェックを入れると「確認メールを送る」が押せるようになります。

3 **届いたメールのリンクを開く**

リンクの有効期限は 72 時間です。届かないときは迷惑メールフォルダを確認し、画面の「確認メールを再送する」で送り直せます（5 分に 1 回まで）。

4 **パスワードを設定して完了**

8 文字以上で設定します。完了すると、そのままログインした状態でダッシュボードが開きます。

> メールアドレスを打ち間違えたときは、送信後の画面の「別のメールアドレスで送り直す」から入力し直せます。パスワードを忘れたときは、登録済みのアドレスでもう一度登録すると再設定の案内が届きます。

登録画面

送信後（再送は 5 分のクールダウン付き）

STEP 2

店舗を作る

1 **サイドバーの「店舗」を開く**

ダッシュボードのセットアップガイドにある「店舗を作る」から進むこともできます。

2 **「最初の店舗を作る」を押して店舗名を入力する**

必須なのは店舗名だけです。説明・住所・電話番号・メールアドレスは、作成後に「編集」から追加できます。2 店舗目からは右上の「新しい店舗」から作ります。

3 **作成すると座席表が 1 枚自動で用意される**

続けてカードの「座席表」ボタンから席を並べます（次のステップ）。

複数の店舗を運営している場合も、1 つのアカウントでまとめて管理できます。LINE 公式アカウントは全店舗で 1 つを共用し、リッチメニューのボタンで店舗を指定します。

はじめて開いたときの店舗画面

店舗名を入れて「作成する」

STEP 3

座席表を作る

1. **先に「座席種別」を作る**
   サイドバーの「座席種別」→「最初の座席種別を作る」で、「カウンター席」「テーブル席」など席の種類と色を決めます（2 つ目からは「新しい種別」）。種別が 1 つも無いと席を置けません。
2. **店舗カードの「座席表」を開く**
   右の「座席種別」で種類を選び、「配置」ツールでマス目をクリック（またはドラッグ）すると席が置けます。同じ種別のマスをもう一度クリックすると消えます。
3. **「変更を保存」を押す**
   未保存の変更があるとタブに印が付きます。保存せずに画面を離れようとすると確認が出ます。

ポイント

- ✓ フロアが分かれているときは、タブの「+」で座席表を追加します（1 店舗 4 枚まで）
- ✓ マス目は 1〜30 列 × 1〜30 行。店内の間取り図を背景に敷くこともできます

座席表エディタ（左がマス目、右が座席種別と設定）

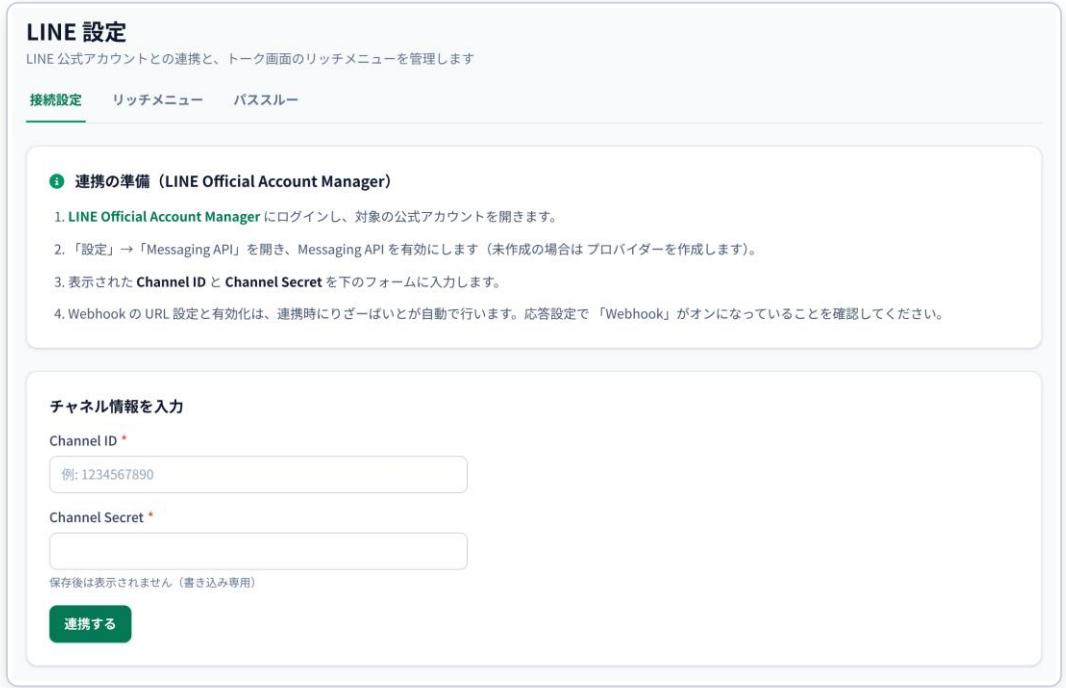
STEP 4

LINE 公式アカウントをつなぐ

LINE 側で 2 つの値を控えて、りざーばいとに入力するだけです。Webhook URL の設定とアクセストークンの取得は自動で行います。

LINE 側の準備（LINE Official Account Manager）

1. **https://manager.line.biz/ にログイン**
   対象の公式アカウントを開きます。
2. **「設定」→「Messaging API」を有効にする**
   未作成の場合はプロバイダーを作成します。
3. **Channel ID と Channel Secret を控える**
   りざーばいとの「LINE 設定」→「接続設定」に入力して「連携する」を押します。
4. **応答設定で「Webhook」がオンか確認する**
   Webhook URL は連携時にりざーばいとが自動で設定します。オン / オフの切り替えは LINE 側で確認してください。



LINE 設定 → 接続設定（連携前）

連携すると「連携済み」になり、アクセストークンの有効期限と自動設定された Webhook URL が表示されます。トークンは期限前に毎日のバッチが自動で取り直し、万一失敗したときはメールでお知らせします（期限が切れた場合は画面にも警告が出ます）。

STEP 5

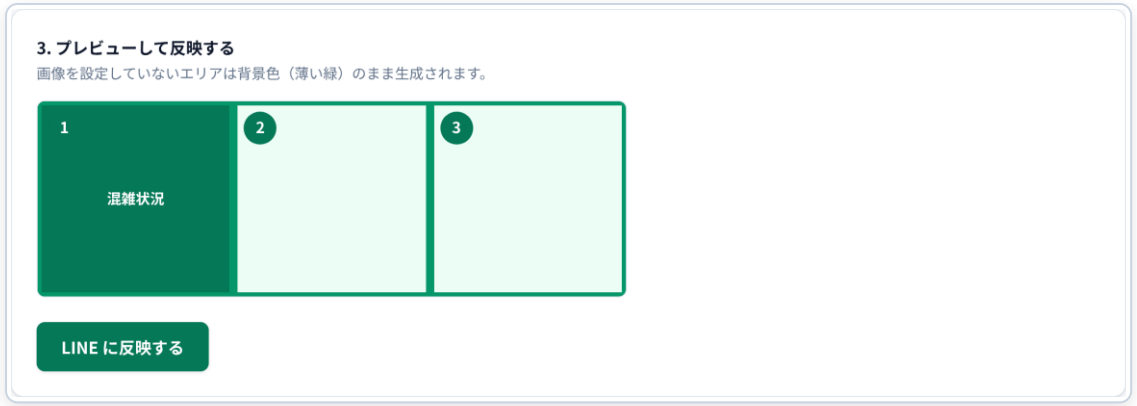
リッチメニューを作って LINE に反映する

リッチメニューは、LINE のトーク画面の下に固定で出るボタンです。ここに「混雑状況」ボタンを置くと、お客さんがワンタップで空席状況を受け取れます。

1. **「LINE 設定」→「リッチメニュー」タブを開く**
2. **1. レイアウトを選ぶ**
   ボタン 1 / 2 / 3 / 4（均等）/ 4（1 + 3）の 5 種類から選びます。
3. **2. 各ボタンを設定する**
   ボタンごとに画像を選び、タップしたときの動作を「混雑状況（店舗を選ぶ）」か「URL を開く」から選びます。
4. **3. プレビューして「LINE に反映する」**
   数秒で友だち全員のメニューが更新されます。反映した設定は保存され、次回はそこから手直しできます。

> まずは「ボタン 1」に混雑状況だけを置く構成でも十分です。画像を設定しないボタンは、背景色（薄い緑）のまま反映できます。

1. レイアウトを選ぶ



3. プレビューして反映する

STEP 6

混雑ボードで運用を始める

ここからはスタッフの出番です。席をタップするだけで、お客さんに届く空席数と座席表の画像が更新されます。

1. **サイドバーの「混雑ボード」で座席表を選び「ボードを開く」**
   座席表が画面いっぱいに表示されます。空席数は常に上部に大きく出ています。

2. **案内・片付けのたびに席をタップする**
   空席は種別の色と椅子のアイコン、使用中は濃いグレーと人のアイコンで表示されます。

3. **開店前・閉店後は「全席を空きにする」**
   確認のうえ、全席をまとめて空席に戻します。

複数の端末で開いても 15 秒ごとに自動で同期します。電波が途切れて更新できない状態が続くと「最新の状態を取得できていません（最終更新 HH:MM）」と表示されるので、古い空席数のまま案内せずに済みます。

混雑ボード（空席＝椅子、使用中＝人のアイコン）

STEP 6

店頭のタブレットには「共有 URL」を配る

混雑ボードだけは、専用の URL を知っていればログインせずに開けます。店頭の端末にオーナーのパスワードを入れておく必要がありません。

1. **ボード右上の共有ボタンを押す**
   「ログイン不要の共有 URL」が表示されます。「URL をコピー」で控えます。
2. **店頭のタブレットでその URL を開く**
   ログイン画面は出ず、そのままボードが使えます。ホーム画面に追加しておくと 1 タップで開けます。
3. **URL が外部に漏れたら「URL を作り直す」**
   以前の URL はその時点で使えなくなり、開いたままの端末には「この URL は使えません」と表示されます。新しい URL で開き直してください。

こんなお悩みに

- 店頭のタブレットに、オーナーのパスワードを入れたままにしたくない
- アルバイトの入れ替わりがあり、アカウントを共有したくない

共有ボタンを押したときの画面

配信開始

お客さんには、こう届きます

1 お客さんが公式アカウントを友だち追加する

店頭の QR コードやショップカードで案内すると増えやすくなります。追加した人は管理画面の「友だち」に表示されます。

2 リッチメニューの「混雑状況」をタップする

押しても、お客さんのトークに発言は残りません。お店からの返信だけが並びます。

3 数秒で空席数と座席表の画像が届く

「【店舗名】現在 N 席空いています（全 M 席）」の文と、座席表の画像です。座席表が複数あるお店では、フロアごとの内訳と画像が同じ順番で届きます。

知っておくと安心

- ✓ 席をまだ置いていない店舗には「座席情報を準備中です」と返るので、無反応になることはありません
- ✓ 座席表の画像は、空席と使用中が色と模様の両方で見分けられます
- ✓ 届くのは「混雑状況」を押したお客さんにだけです。一斉配信はしません

困ったとき

つまずきやすいポイント

初期設定でよくある「うまくいかない」と、その確認先です。

症状	確認すること
確認メールが届かない	迷惑メールフォルダを確認。「確認メールを再送する」は5分に1回押せます。有効期限内なら同じリンクが届きます
メールアドレスを打ち間違えた	送信後の画面の「別のメールアドレスで送り直す」から、入力内容を残したまま直せます
「LINE に接続できませんでした」と出る	Channel ID / Channel Secret の打ち間違い、または Messaging API が有効になっていない可能性があります
「混雑状況」を押しても返信がない	LINE 側の応答設定で「Webhook」がオンか確認。トークン更新失敗のメールが届いていないか、LINE 設定の画面上部に失効の警告が出ていないかも確認します
返信が「座席情報を準備中です」になる	その店舗の座席表に席が1つも置かれていません。座席表エディタで席を置いて保存してください
座席表に席が置けない	座席種別がまだありません。先に「座席種別」で種類を作ります
店頭のタブレットに「この URL は使えません」	共有 URL が作り直されています。管理画面の共有ボタンから新しい URL をコピーして開き直してください
「アクセスが集中しています」と出る	短時間に操作しすぎたときの一時的な制限です。1分ほど待ってから、もう一度お試しください

困ったとき

さらに詳しく知りたいときは

ユーザーマニュアル

すべての機能を「こんなお悩みに」「使いどころ」「操作手順」付きで説明した資料です。スタッフへの共有や、操作に迷ったときの参照にお使いください。

https://reser-vite.com/downloads

よくある質問

料金、必要なもの、複数店舗での使い方、既存システムとの併用、データの扱いなど、よくいただく質問をカテゴリごとにまとめています。

https://reser-vite.com/faq

お問い合わせ

お名前・返信先メールアドレス・お問い合わせ種別・内容を入力して送信してください。ご記入いただいたアドレスへメールで返信します。

https://reser-vite.com/contact

今日から、お店の“いま”を届けよう

登録は無料、数分で完了します。満席で帰ってしまうお客さんを、次の来店につなげませんか。

無料で始める